



ほなみ

山形市立金井小学校
学校だより 第12号
H.31.3.8発行
校長：田所 昭裕
児童数 821名
(3月1日現在)

「さらに子ども一人一人が輝く金井小に！」学校評価を受けて



今年度の学校評価の結果がまとまり、反省とともに新年度に向けた検討を重ねました。

本校では、「子ども一人一人が主人公」をめざして、どの子ども存分に力を発揮することができるよう「チーム金井」で教育活動の展開に努めて参りました。「仲よく楽しい学校生活」「わかりやすい授業づくり」などの項目で、ほとんどのご家庭から高い評価をいただいたことをうれしく思います。

同じように児童アンケートでも高い評価となっていますが、「学校生活が楽しい」「授業が楽しい」の項目で1割弱の児童がマイナス評価をしていることをしっかり受け止め話し合いました。新年度は、さらに学び合いを大切に「日々の授業の充実」やソーシャルスキルを意識した「共感的な関係づくり」に努めることで、すべての児童が学ぶ楽しさを実感できる学校をめざします。

また、PTA・地域との連携のもと「オール金井」で教育活動を展開できるように努めるとともに、今年度同様に6月に個別面談を行い、早い時期にお子さんのがんばりどころを確認するとともに相談できる関係づくりを図って参ります。

アンケートの集約状況と詳しい考察を、別途資料として配付いたしますのでご覧ください。学校評価へのご協力、ありがとうございました。

地域一丸となって子どもを育てる！学校評議員会

2月27日(水)に第2回学校評議員会が行われました。はじめに学習の様子を参観いただいた後、今年度の学校評価の結果と次年度の方針をお伝えして意見交換を行いました。グループ学習など様々な学習形態を工夫しながら、どの子どもも一生懸命に学んでいる姿を評価いただきました。



また、次年度の教育活動についても多数ご意見をいただき、学校と保護者、地域が一丸となって子どもを育てることを確認しました。

【頂戴した主な意見】

- ◎あいさつがよくなってきている。一人一人の学ぶ姿勢もよい。
- ◎下足箱の子どもの履き物がしっかりそろっている。「残り香」の美しさがあった。
- 「基本と応用」を大切に。知識や技能があつての「楽しさ」であって欲しい。
- 交通安全・児童虐待等への対応も保護者・地域が一体となって進めたい。

【今年度学校評議員をお勤めいただいた皆様方】

武田 長八郎	学友会会長	鈴木 百合子	前民生児童委員協議会会長
早坂 良	教育後援会会長	原田 誠	前PTA会長
樋口 潤土	PTA会長		

授業力を高める！大学の先生方の学校訪問

2月28日（木）、昨年度に引き続いて全国から7名の大学の先生方に学校を訪問いただき、今年度最後の校内授業研究会を行いました。

ご来校いただいた先生方はいずれも著名な方で、文部科学省の仕事をされていたり、研修のために使用している本の著者だったり、私たち教員にとってもまたとない研修の機会となりました。

午前中は各学級の学習の様子を参観してもらい、個別に指導をいただきました。



午後からは、本校教員も一緒に5年生の道徳の授業を参観し、研修を行いました。今年度から「特別の教科道徳」としての授業が始まりましたが、自己を見つめ自分の生き方を考える学習について、様々な角度から研修しました。

また、教員が分担して子ども一人一人の学びの記録を取りながら、「なぜ、そのように考えたのか？」「あの場面では、何を伝えようとしていたのか？」など、大学の先生方とともに子どもの学びを洞察しました。丁寧な子ども理解と深い教材研究の必要性を改めて実感することができました。

本校がさらに子ども一人一人の力を引き出し伸ばしていくための大事な手がかりをつかむことができ、今年度最後の授業研究会にふさわしい充実した一日となりました。ご指導いただいた先生方に心から感謝申し上げます。



【訪問いただいた各大学の先生方】

奈須 正裕 先生（上智大学）	佐野 亮子 先生（東京学芸大学）
守屋 淳 先生（北海道大学）	澤田 稔 先生（上智大学）
金田 裕子 先生（宮城教育大学）	江間 史明 先生（山形大学）
野口 徹 先生（山形大学）	

※ 先生方の出版物も多数校長室にありますので、関心のある方はひと声おかけください。

※ 山形大学のお二人の先生には公開研究会も含めて何度も本校に足を運んでいただき、継続的にご指導をいただきました。

「金井小学校HP」をぜひご覧ください

金井小学校のHPで、学校の出来事や各種情報を発信しています。右のQRコードリーダーを読み取ることで簡単にアクセスできますので、ご活用ください。

